

## 大阪市における地震防災に関するフォーラムの開催について

平成 20 年 1 月 20 日（日）に大阪市の NHK 大阪ホールで地震防災に関するフォーラムが開催されました。「東南海・南海地震に備えて～守ろう地域をみんなの力で～」をテーマに約 920 名が出席し、地震防災対策について活発な討議が行われました。

### 1. 基調講演

河田 恵昭 京都大学防災研究所巨大災害研究センター長・教授、  
人と防災未来センター長

- ・ 2050 年までに必ず南海地震が起こること、その前後に上町断層が地震を起こすかもしれないことを知っておくこと、南海地震と上町断層地震の特性を知り、被害状況が違うことを知ることが重要であること、などが述べられました。
- ・ 大阪の土地は災害に脆い（軟弱地盤、キタとミナミなどの広大な地下空間、老朽木造住宅群）こと、広範囲のゼロメートル地帯があること、等を前提として対策を行う必要があることが指摘されました。
- ・ 事前対策準備としては、過去の災害状況を知りその教訓を生かすこと、特に木造住宅・水門・防潮堤の耐震化を行うことが必要不可欠であること、などが指摘されました。

### 2. パネルディスカッション

#### (1) 地震が起きた場合の取組みについての議論

- ・ 参加されたパネリストの活動状況について紹介がなされた後、緊急地震速報の活用方法、災害時の情報収集、木造住宅等の耐震化の促進、阪神・淡路大震災の教訓の活用など防災力の向上に関して活発な議論が行われました。

#### (2) 地域社会における防災教育についての議論

- ・ パネリストから学校現場での防災体験教室、地域での防災活動状況、地域防災リーダーへの支援策等について紹介された後、地域の防災教育に関して議論が行われました。

#### (3) 質問カードによる討論

- ・ 会場参加者からの質問カードによる質問に答える形で討議が進められました。
- ・ 上町断層は今後広がる可能性があるのか、地震の予知はできないのか、帰宅マップを作成したいが建物の高低が分る情報はないか等の質問に対して、議論が行われました。

### 3. その他

#### (1) NHK緊急地震速報 PR コーナー「どーもくんの防災劇場」

- ・ 昨年 10 月から開始された緊急地震速報を小学生にも理解できるよう、NHK のキャラクター、どーもくん、うさじい、ななみちゃんによる楽しい演劇と、クイズ形式により緊急地震速報を受信した際の行動についてのわかりやすい紹介が行われました。

#### (2) アトラクション

- ・ 日本唯一の合唱賞である「長井賞」を受賞した大阪府立春日丘高等学校音楽部により、

ミュージカル「ライオンキング」や、「ひょっこりひょうたん島・おしりかじり虫・忍たま乱太郎（勇気100%）メドレーソング」、阪神・淡路大震災の歌「しあわせ運べるように」の合唱が行われました。